



厳しくすれば、よくなる？

校長 羽田野庸史

1学期も最後の月を迎えました。先月15日(金)・16日(土)の学校公開には、956名もの保護者、地域の皆様にご来校いただき、児童の学校生活の様子を観ていただきました。ありがとうございました。

さて、以前、私が勤務していた学校での出来事です。それは、20分休みが終わった時のことでした。チャイムが鳴り終わったにも関わらず、5年生の男の子5人が教室の方に向かいながらも校庭でボールを投げ合ったり、ぶつけ合ったりしていました。それを見たA先生(男性)が「いつまで遊んでるんだ。すぐに教室に入りなさい。」と声をかけました。それを聞いて5人のうちの4人は、教室に向かいましたが、B君だけは聞こえないふりをしていました。そこで、さらにA先生が厳しい言葉を投げかけましたが、B君は、逆方向に高くボールを投げ上げ、そのボールを追いかけてながら校庭の隅の方に行ってしまいました。

そこにC先生(男性)が通りかかりました。すると、C先生の姿を見たB君は、今、投げたボールを小脇に抱え、何事もなかったかのように走って教室に戻って行きました。

実は、B君は、学校生活の様々な場面で注意されるような言動が目立つ子でした。そして、A先生は、児童の多くが厳しいと認める先生ですが、C先生は、B君に会うたびに、「全校朝会のあいさつ、よかったよ。」とか、「クラブの時、頑張っていたね。」などB君のいいところを伝えていた先生でした。きっとB君は、C先生の前で、そのイメージを守ろうとしたのではないのでしょうか？

厳しくするだけで、正しい行動がとれる子もいれば、厳しくばかりしていると逆効果になる子もいます。児童の問題行動があった時、「家庭で厳しくしていれば、あんなことはしない。」という言葉が聞かれます。たしかに家庭であまり構っていないことで、問題行動が起こることはありますが、家庭で厳しくしていても問題行動が起こることもあります。だから、その子に応じた手立てや声かけが重要になるわけです。また、“厳しい”“優しい”の二者択一ではなく、そのバランスを考えて子供たちに接したいものです。

◆“オヤジの会”に参加して…

PTA会長さんの呼びかけで行われた6月22日(金)の“オヤジの会”には、お忙しい中、20名の保護者、地域の方々にお集まりいただき、ありがとうございました。

あらためて保護者の方々のお子様への愛情、本校への期待の大きさを感じました。また、多種多様な経歴をおもちの方も多く、今後、児童へのキャリア教育等、学校運営面へのご協力もお願いしたいと思います。

7月 行事予定

日	曜	行 事 等	放課後遊び
1	日		
2	月	安全指導 委員会活動	5・6
3	火	薬物乱用防止教室(5・6年)	3～6
4	水	4時間授業	なし
5	木	都学力調査(5年) 保護者会(456年)	なし
6	金	4時間授業 社会科見学(3-1、3-2)	3～6
7	土	お話し会(246年) 日本文化の時間	なし
8	日		
9	月	保護者会(123年)	なし
10	火	色覚検査(4年希望者) 6年遠足予備日	3～6
11	水	心の劇場(6年)	なし
12	木	児童集会 避難訓練	4～6
13	金	社会科見学(3-3)	3～6
14	土		
15	日		
16	月	海の日	
17	火	六本木中授業体験(6年)	4・5
18	水	遠足(34年)	なし
19	木	音楽朝会	4～6
20	金	終業式 大掃除 給食終了 4時間授業	なし
21	土	夏季休業日始	
22	日		
23	月	ラジオ体操① 夏季水泳①	
24	火	ラジオ体操② 夏季水泳②	
25	水	ラジオ体操③ 夏季水泳③ 家庭訪問	
26	木	ラジオ体操④ 夏季水泳④ 家庭訪問	
27	金	ラジオ体操⑤ 夏季水泳⑤ 家庭訪問	
28	土		
29	日		
30	月	東町サマースクール① 家庭訪問	
31	火	東町サマースクール② 家庭訪問	

7月の生活目標

生活指導主任 河合 一洋

「整理整頓をしよう」

早いもので、今月20日に終業式を迎えます。長期休業に入る前に、持ち物の整理整頓をし、教室等身の回りの場所もきれいにしましょう。